

漢字の「音と訓」新聞をつくらう

漢字の「音と訓」について、漢字辞典や教科書で調べ、
友達に伝えるはがき新聞を作りましょう。



指導のねらい

- ・ 漢字には、音と訓の読み方があることを知り、その違いを比べることができる。
- ・ 漢字の音と訓について知り、正しく例文を作ることができる。



評価の例

- ・ 漢字の音と訓の意味を知り、使っている。
- ・ 相手や目的を意識して、書くことを選び伝えたいことを明確にしている。
- ・ A・・・音と訓の読み方が十分に使えている。
- ・ B・・・音と訓の読み方がある程度使えている。
- ・ C・・・音と訓の読み方が使えていない。

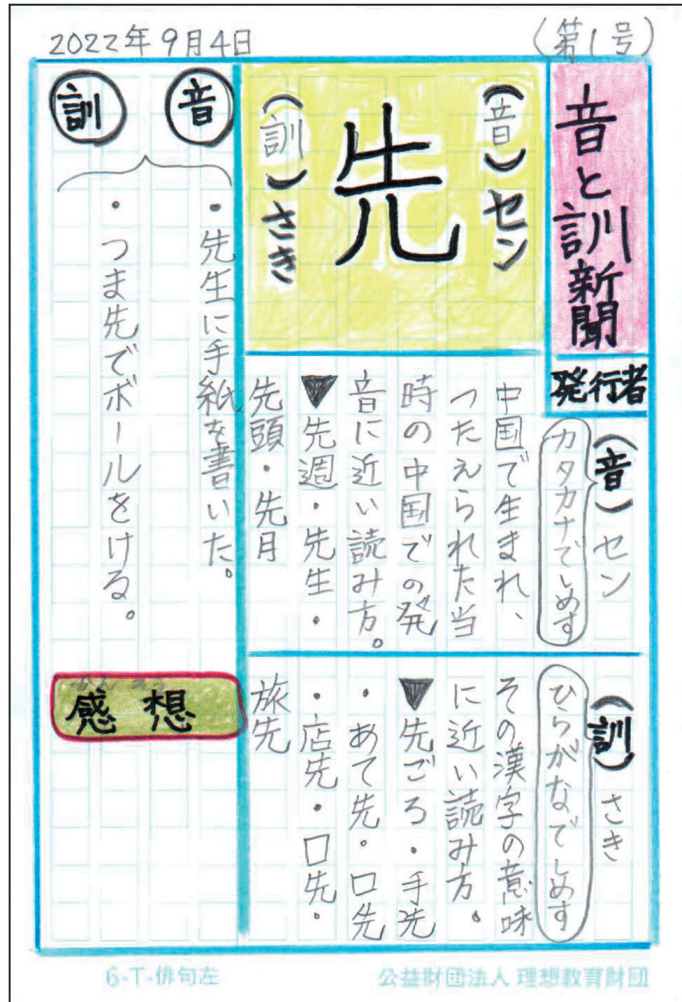


時間配分 (目安)

- ① 導入 (課題の説明) 5分
- ② はがき新聞の作り方説明 5分
- ③ はがき新聞の制作 30分
- ④ 振り返り・交流 5分

学びを広げるポイント

- できあがったはがき新聞は、ミテミテ (理想教育財団助成品) を使って教室や廊下で掲示して、子どもたち同士の交流を促すとよいでしょう。
- 漢字辞典や教科書巻末の「漢字を学ぼう」をみて、音と訓を確認していく。
- 熟語や文を作ったり、意味を考えたりすると定着につながりやすいでしょう。



漢字の「音と訓」新聞をつくろう

漢字の「音と訓」について、漢字辞典や教科書で調べ、友達に伝えるはがき新聞を作りましょう。



はがき新聞のつくりかた

- レイアウトの例を参考にして、新聞の大まかなレイアウトを決めましょう。
- 新聞で取り上げる漢字を決め、大きく書きましょう。
- 新聞のタイトルを決めましょう。「発行者」に名前を書きましょう。
- 漢字の音と訓を調べて、自分でも例文を作ってみましょう。
- 自分が選んだ漢字のほかにも、反対の意味の漢字などまとめてみましょう。
- 新聞の最後に、調べてまとめてみた感想を書きましょう。
- 新聞のタイトルや取り上げた漢字のまわりに色をぬりましょう。

準備するもの

鉛筆、消しゴム、色鉛筆、
ネームペン、ミニ定規

2022年9月4日 (第1号)

訓	音	先	音と訓新聞
・つま先でボールをける。	・先生に手紙を書いた。	先週・先生・先月	発行所 カタカナでしめす
感想	旅先	・あて先・口先・店先・口先	ひらがなでしめす

6-T-俳句左 公益財団法人 理想教育財団